

製品名: Rac3 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02511**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.43mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 21 kDa; Observed MW: 21 kDa

抗原情報

遺伝子名	RAC3
別名	ras-related C3 botulinum toxin substrate 3 (rho family; small GTP binding protein Rac3)
遺伝子 ID	5881
SwissProt ID	P60763
免疫原	ヒト RAC3 の合成ペプチド

背景

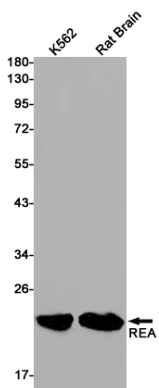
細胞膜に結合した低分子 GTPase で、活性状態の GTP 結合と不活性状態の GDP 結合を繰り返す。活性状態では、様々なエフェクター

タンパク質に結合し、細胞の伸展や、ラメリポディアや膜ラッフルなどのアクチンを基盤とした突起の形成といった細胞応答を制御する。CIB1 および α -IIb/ β 3 インテグリンを介して、フィブリノーゲン上への細胞接着と伸展を促進する。

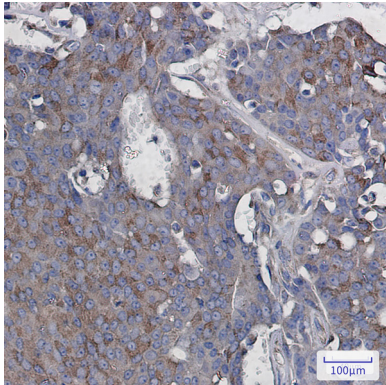
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Rac3 抗体を使用した K562 ラット脳溶解物中の RAC3 のウエスタン ブロット分析。



RAC3 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。